

ダイヤモンド川柳 三十年十一月 題 光 買う

二軍では 光る阪神 半端ない 掘 輝規

毛が抜けて 頭光るが 輝かず 掘 輝規

(私事です)

宝くじ 買えば買うほど 運にげる 掘 輝規

バザ客 競い買う人 活気あり 山本 昭子

冬光の やさしいぬくもり 背を丸め 山本 昭子

仏光に 照らされ経読む 人になり 山本 昭子

残念ね 我も子もなし 七光 谷口 明世

百均で ここならできる 大人買い 谷口 明世

ままごと 木の葉小石で お買い物 谷口 明世

ポイントが 二倍三倍 買い出勤 伊藤 直人

⊙光 電気気を買えと 言ってます 伊藤 直人

太陽光 発電し過ぎて 停電か? 伊藤 直人

外に出て 太陽光を 浴びるかな 西沢 秀子

バーゲンに つられて買った 着ない服 西沢 秀子

メモとして その紙忘れ 買い物に 西沢 秀子

軍が光って 輝くとは うれしゅうない 藤原 輝治

嘘であれ ゲノム編集 光と陰 藤原 輝治

歳の瀬に お金でていく バイバイ (売買) 藤原 輝治